

親子で楽しむオペラ

ヘンゼルとグレーテル

Hänsel und Gretel

フンパーディンク作曲

全三幕

日本語上演

2009
10/10 (土) 18:00 開演
(17:30 開場)
11 (日) 14:00 開演
(13:30 開場)

岡山市民文化ホール

(市内電車(東山行) 小橋下車徒歩1分 ☎ 086-273-0395)

[一般] 4,000円
[学生] 2,000円 (中学・高校・大学生)
[児童] 1,000円 (小学生以下)
*当日券:500円増

指揮 / 井村誠貴
演出 / 豊田千晶



	10日(土)	11日(日)
ヘンゼル………	亀岡 亜依子	川崎 泰子
グレーテル……	三宅 祐子	真田 真里絵
お菓子の魔女…	大森 友美子	松本 敏雄
お父さん………	秋山 啓	津國 直樹
お母さん………	小松原知代子	加治 郷子
眠りの精………	柴田 久美子	柴田 久美子
露の精………	中川 しのぶ	丸田 近代

お菓子の子どもたち: 岡山少年少女合唱団
14人の天使たち: 楢元園子バレエ・スタジオ
オーケストラ: オーケストラMFI

舞台監督: 青木 一雄
照明: 巽 敬二郎
協力: (株) スタッフユニオン
(株) 大阪共立
レッスンピアノ: 畠山 勝子 松下 智子
合唱指導: 山下愛由子 丸田 近代
バレエ振り付け: スヴェトラーナ・アソウリヤク
楢元 園子
制作補助: 加治 郷子 松本 敏雄

ヘンゼルとグレーテル



指揮

井村 誠貴 いむら まさき

オペラ指揮者。大阪音楽大学在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、日本を代表する指揮者のもとでアシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。オペラレパートリーも50演目を超え、「フィガロの結婚」「蝶々夫人」等の主要作品の他にも、オペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。01年には年間オペラ公演回数で日本人で第4位に入るなどオペラ指揮者としての地位を確立している。管弦楽では京都フィルハーモニー室内合奏団を中心に音楽鑑賞会を定期的に行う一方、名古屋フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団などを客演。01年にはイタリアへ留学。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、99年から「ラ・カージュ・オ・フォーール」、02年からは「マイフェア・レディ」、03年からは「レ・ミゼラブル」のロングラン公演を成功させ、ライブCDを発売。クラシック音楽にとらわれない幅広いジャンルで活躍。現在、オーケストラMF I 指揮者。COP A エンタープライズ副代表・プロデューサー。



演出

豊田 千晶 とよだ ちあき

大阪芸術大学音楽教育学科卒業。関西二期会、関西歌劇団、堺シティオペラ、神戸アーバンオペラ、ニッセイオペラ等のオペラ公演で松山雅彦、故園國安彦、茂山千之丞、平尾力哉、松本重孝、鈴木敬介等各氏の演出助手を務める。1987年から大阪芸術大学オペラ公演「フィガロの結婚」「魔笛」の演出の他、河内長野ラプリーホール柿落とし公演「魔笛」、アルカイク中ホールオクト柿落とし公演「オペらくご」を演出。その他、加古川シティオペラ、河内長野マイタウンオペラ、堺シティオペラ、いずみホール、箕面市民オペラ、貝塚コスモシアター、松江オペラグループ、オペラ徳島、中国二期会等、各地でオペラを演出の他、コンサートの構成・演出も多く手掛けている。現在、大阪芸術大学准教授、神戸女学院大学非常勤講師。

	ヘンゼル	グレーテル	お菓子の魔女	お父さん	お母さん	眠りの精	露の精
10日	 亀岡亜依子	 三宅 祐子	 大森友美子	 秋山 啓	 小松原知代子	 柴田久美子 10日・11日	 中川しのぶ
11日	 川崎 泰子	 眞田真里絵	 松本 敏雄	 津國 直樹	 加治 郷子		 丸田 近代

お菓子の子どもたち (岡山少年少女合唱団)

ソプラノ	岡野一倫代 西山こみち	北脇 春音 西山ときわ	楠本 華歩 堀口 啓	佐々木瞳子 増田 悠馬	眞田友理彩 増田 由登	佐野 詩織 宮嶋巳沙希	佐野 鈴菜 虫明 芳実	武市 陽子 森安 史織	利國 希恵 和田 法子
アルト	石部加奈絵 成本 美咲	浦島 綾乃 西尾茉莉子	岡本望納子 羽納 里香	木山 恵美 藤原 走馬	河本マリナ 三村 圭吾	齋藤 天音 三村 莉央	佐藤 苑華 吉川 美穂	佐野和貴子 和田佳奈子	筒井 敬子

14人の天使たち (楳元園子バレエ・スタジオ)

正保 彩衣 福留 陽花	高山 叶 徳永 ゆり	井上 桃歌 義山 安珠	水畑 司 木村 弥与	山本明日奈 藤井 美尋	網島 瑠華	渡辺ひかり	田中 恵子	正保 彩鈴
----------------	---------------	----------------	---------------	----------------	-------	-------	-------	-------

ほのほのとした優しさで家族みんなが包み込まれてしまう！メルヘン風のファンタジーに満ちあふれた美しい音楽とともに、心優しいおとぎ話の世界へどうぞ！！

あらすじ ドイツの深い森。貧しいけれど、優しいほうき作りの夫婦に二人の子どもがいました。仕事を怠けてはしゃいでいるヘンゼルとグレーテルの兄妹に腹を立てたお母さんは、野いちごを籠いっぱい採ってくるようにと森へ追いやりま。ここに帰ってきたお父さんはこれを聞いてびっくり。「森には、子どもをお菓子里に変えて食べてしまう魔女が住んでいるのだぞ！」と大あわてで、子どもたちの後を追いかけてきます。一方、森の中で野いちごを摘みながら遊んでいるうちに夜が訪れ、怖くなった兄妹の前に眠りの精が現れ、二人は眠ってしまいます。朝、露の精に起こされた二人の目の前に、お菓子の家が出現！喜んでいる間に、忍び寄った魔女につかまってしまう。二人を焼いて食べようとする魔女に、二人の知恵で逆に魔女をかまどに押し込んでやっつけてしまいます。二人が喜び踊っていると、かまどが大爆発し、魔法でお菓子里にされていた子どもたちが現れ大喜びです。そこへお父さん、お母さんがやって来て、一同みんなで感謝の歌を大合唱するのでした。

